



あの手この手のマークの間のSは solution(解決)のSです。

第149号 2019年12月10日 大和市民活動センター[拠点やまと]発行



今回のテーマは

“2030年の世界とわたし”
題名「**2030年の世界のまつり**」

インターナショナル賞 受賞

黒野 我愛羅 (くろの があら)

**大野原小 4年
スリランカ**

第88回連続共育セミナーのお知らせ

知っていますか？スペシャルオリンピックス！

～パラリンピック、デフリンピック、
そしてスペシャルオリンピックスの違いは？～

日時：2020年1月19日（日）13:30～15:30

会場：大和市民活動センター会議室2

講師：杉下由輝さん

（認定NPO法人 スペシャルオリンピックス日本
神奈川理事）

電話、FAX、メールにて受付

※共育セミナーは健康都市大学受講ポイント対象です。

～まちがもっと良くなる市民の活動を応援～ **市民活動推進補助金**

☆活動状況に合わせて、2つのコースから選べます。

- ◆めばえ5万円（活動初期の補助）
- ◆はぐくみ20万円（活動発展の補助）

募集期間：12月16日（月）～令和2年1月15日（水）

対象となる事業：社会に貢献する非営利の事業

（その他の条件は応募要領を参照）

応募方法等の詳細は、募集要領（※）をご覧ください。

（※）市役所市民活動課他

大和市民活動センター、各学習センターでも配布
市のホームページからもダウンロードもできます。

« 共育セミナー報告 »

11/17（日）第86回
**Origami！ワクワクを形にしませんか
～人生豊かに自分時間のすすめ～**
講師：ながたひろふみさん
(折り紙講師/レクリエーション介護士)

今回の講座は、前半は永田さんが社会参加をされてきた経緯、後半はワークショップの事例紹介でした。

講師の自己紹介のあと、皆で作ったのがこの正三角錐↓図の通り折って下さいと言われ、四苦八苦脳が活性化された？ 正三角形の4面には違うことが記されていて、ある1面に本日のスケジュール書かれていました。



男性は女性とは違い、地域に知り合いがないことや、人の輪に入りにくいことがネックとなり、社会参加がしにくい。一方、65歳以上の男性の1日当たりの平均自由時間は約10時間（H28総務省統計局データより）もある。会社のライフプラン講座を受講し自分時間の大切さを再認識した。「自分が大切にしたい軸」を見つけて、はつらつと生活する…にはと考えた。

先ず、永田さんは仕事上の特技を生かし、町内会のHPの立ちあげに関わることとなり、そのおかげで地域に知り合いができた。

「大切にしたい軸」として見つけたのは「おりがみ」。折り紙は安価でサイズもいろいろあり、100均でも簡単に手に入り、形にする楽しさがある。これを道具にして、おりがみ同好会をつくり、おりがみの講習会を開き、ボランティアを行っている。活動の場は介護老人施設、こども食堂、図書館などと広がってきているとのこと。



ワークショップをする時、準備で心掛けていることは時間内に終わる題材選び ⇒ 達成感が味わえる作品作り中途半端にならないように、一部を作ておくことや、セットにしておく。季節感のあるものを作る。また後から作れるように説明書を入れておく、等。まだ仕事をしているので、ボランティアをするのは土曜か日曜で、これらの作業は夜中にするとか。

この活動を始めて日本折紙協会の折り紙講師の資格を取り、介護の現状を知るためにレクリエーション介護士2級の資格を取ったとのことです。

おりがみからパステルアートに…パステルアートは、グラデーションが簡単に作れるので、絵が苦手な人でも楽しく描けます。折り紙と組み合せたものなど作品が展示されました。さらに発展させられるように、福祉の勉強をし、色の研究もされているそうです。

後半はサンタさんを折り、クリスマスカード作り。作り手の個性が出ているサンタが勢ぞろいしました。



展示されていた 「金属折り鶴」



パソコンを使って展開図を描き、それを厚さ0.1mmのアルミに貼り付け、折り曲げるのこと。
折る失敗は許されない！？詳しく述べたかったと参加した方の声がありました。

来年の干支
のねずみ



今回、お話を聞くのも良かったが、もっとおりがみを折ってみたかったという意見がありました。おりがみの関心の高さが伺えると思います。

「大切にしたい軸」を未だ見つけていない方、身の丈に合ったところから、「軸」探しをしてみませんか。明日と言わず、今日から！

「センターのある日ある時」

11月10日（日）はれ

「ふれあいまつり」の看板作り。2日前の金曜日近くの自治会の人たちが市民活動センターのラミネートを使用に来ました。「時間があったら、手伝いに来てよ！」

当日7:30の集合。テント張りや電源コードのセット等をした後“ポップコーン”的グループに加わりました。

長い行列で待ちながら、子どもたちは珍しそうにポップコーンがポンポンとはじける様子を大騒ぎしながら見ています。ある男の子が「僕のあふれる涙みたいだ！」周りの大人们は思わず手を止めてビックリ！「僕、詩人だね！」

「すごい発想だ！」楽しみになって順番の子たち次々に聞いてみました。「昼の花火だ」「コーン船、宇宙へ出発！」ある子が大きな声で「おしつこジャー！」私の子どもの頃と同じ仲間がいて笑いながらホッとしたしました。望月



大和市民活動センターから展示コーナーのご紹介

団体・個人の活動を紹介することで みなさんの活動の成果を見て・聞いてもらいましょう!



皆さんからの感想 (掲示わきの“ふせん”を貼ってね。)
11/1~11/15「図書・学び交流課」



○健康都市大学で講師をして下さる方々がいて、毎日の講座スケジュールが埋まっていてすごいと思いました。
○健康都市大学に来ている講師の方をピックアップして、具体的な内容や講師を終えた方の感想などがあればよかったです。

12月の展示予定

12月上旬「ハンドメイドコミュニティ」

12月下旬「こども・青少年課」

★展示コーナーの利用については 大和市民活動センター にお問合せ下さい。



第2回 たんぽぽ音楽会

赤ちゃんから大人まで・・・障がいのあるお子さんもご一緒に

日 時：2020年1月19日（日）
14:30 開演（14:00 開場）15:30 終演

場 所：大和市文化創造拠点
シリウスやまと芸術文化ホール サブホール
出 演：すすきだ音楽隊♪ピアノ・トリオ
入場料：前売り 500円、当日 800円
お膝に抱っここの赤ちゃんは無料
主 催：たんぽぽの会

問合せ先：
申し込みは名前と希望席数を e-mail で
E-mail : tampopo65@gmail.com
TEL : 046-274-6662 (石川)



皆さんからの感想 (掲示わきの“ふせん”を貼ってね。)
11/16~11/30「やまと国際オペラ協会（YIOA）」



○オペラ検定 オペラマイスターへの道のりは・・・行き着きそうにありませんね。
遠すぎて奥が深い！
○オペラ検定 難しそうで1問も分かりませんでした。
○「オペラの鉄人」に認定されました。超うれし～！
○オペラ検定クイズがあったり、お持ち帰り用のしおりが置いてあるなど、作り手の思いが伝わってきますね！
○展示されたセンスがとても良いと思います。
こんな（お知らせ）したいな！

FMやまと
77.7 MHz



やまもり☆ホッとスクランブル
大和市民活動センターだより
『やまとっこ☆みつけた』

第1.3.5(火)生放送
9:00 ⇒10:00

＜出演しました＞ 録音 CD が大和市民活動センターにあります。

第360回 11/5(火) 「大和地区日中友好協会」

出演は会長の石井功さん。当協会の歴史は古く、1972年の日中國交正常化より前に現在の会の前身が発足しました。高校の国語教師をしていた石井さんは日本語教師として中国の大学に招かれ重慶に赴任しました。2年間に多くの学生たちを指導し中国の近代化に力を添えてきました。数年前にかつての教えたちと25年ぶりの再会を喜び合ったことから親交の深さが伺えます。

当協会は日本と中国の不幸な時代を経て子々孫々に渡り仲良く平和に過ごして行こうという願いを基に活動を続けており、その内容は談話会、講演会、映画上映会、春節のつどいとコンサートを開催するなど多岐に渡っています。11/30（土）にはシリウスサブホールにて東京中国歌舞団による公演を開催しますが、これは音楽を通しての日中文化交流、友好親善を目指して企画されたものです。また毎年、高校生スピーチコンテストに出場する為に日本から高校生5名が訪中する神奈川県日本中国友好協会訪問団なども企画しているそうです。

両国の友好交流に力を入れ、特に中国出身者と親密な交流を取ることと新しい世代の参加を増やすことがこれからの課題とのこと。

「全ては人と人から始まり、人と人の交流が何よりも大切です」と語る石井さん。この言葉は長きに渡るご自身の活動から生まれた力強いメッセージで、経験の重みを感じるものでした。



第361回 11/19(火) 「みんなのお箸プロジェクト」

10年間個人でお箸の活動をしていた理事長の平沼芳彩さんが活動を広げる為に2018年1月にみんなのお箸プロジェクトを結成、2018年9月にNPO法人化し本格的な活動を開始しました。現在は20人の会員で横浜市、大和市を中心に都内に至るまで「子ども向けの箸の講習と箸作りのワークショップ」「乳幼児を持つ親向けの初めての箸トレーニングと箸選び」「高齢者、大人向け箸講座」など、箸作りのワークショップを開催し箸使いの啓発活動を進めています。

お箸は大切な日用品。子どもには安全な素材を使うことで体内に有害物質を取り入れさせないように、高齢者には指の筋肉低下を防ぎ、認知症予防にと年代に応じた役割があります。

また、自分の手の大きさに合った箸を使うことで支点が変わら格段と使い易くなる等、長年お箸の活動をされている平沼さんならではの奥の深いお話を伺いました。

（今後の予定）

12/8（日）13:30～15:30 第87回共育セミナー「祝箸」
大和市民活動センター 1階会議室

12/15（日）「カッコーフェスタ」にて「自分の手にピッタリサイズの箸作りワークショップ」大和市民活動センター 2階会議室前スペース

来年1/10（金）20時からNHK Eテレ「明日も晴れ！人生レシピ」に出演が決定。これからも正しい箸使いをためるために保育園、幼稚園、小学校等の教育機関での講習を続けていくとのことです。



＜12月の出演団体＞ 77.7MHz 9:00 お忘れなく！（再放送は当日の15:00と21:00です）

12/3(火) 「デイサービス ハッピー鶴間」

地域に根ざした交流をすすめるハッピー鶴間（第18回大和まちづくり賞受賞）が、演奏活動をしている盲目のピアニストの方を支援し、一緒に出演します。



12/17(火) 「認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本」

「スペシャルオリンピックス」をご存知ですか。パラリンピック、デフリンピック、そしてスペシャルオリンピックス…違いなどをお話しします。



★やまとっこ☆みつけた ★やまとっこ☆みつけた ★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた★

遠く伊豆の交差点。近所の“おばあさん”がゆっくり横断中…車の窓を開けたが危ないので声を掛けずに発進。妻が手を振りながら「分からないみたい…」そんな筈はない！「ドッペルゲンガー」そっくりさん！英語では単なる「Double」でも中国では「離魂病」聞こえが悪い♪ 望月

先日、市内某小学校を訪問したら、「あの手この手」が掲示してありました。表紙絵はその学校の児童が描いたものです。ビックリしたのとうれしいのとで校長にお礼を申し上げたら、「皆の励みになりますから…」とまた、うれしい言葉が返ってきました。 関根

最近激急に寒くなってきたので部屋の掃除をしたついでに、こたつとストーブを出しました。こたつは温かくて心地よく、いざストーブを使用しようとしたが、肝心な時に灯油が無く結局はエアコンを使用。近年秋が短く急に冬が来るのはやめてほしい。 吉浜

鉢物の冬支度が気になっています。暖かい日が続くと、まだいいかと思い、急に寒くなると焦る…の繰り返し。このところ気温差は大きいですね。寒暖差と雨のため芽吹く木々もありで、勘も狂います。でも早12月、急がなくては… 櫻井

スタッフの
つぶやき

少し早い1年の振り返りを。出会いと出来事、ラッキーとアンラッキーも含めて私の感情フル動員のなんとも濃い1年でした。新しい年に見えるのはどんな景色なのでしょう。まだ見ぬ景色への不安はあるけれど出来れば楽しみにしていきたい12月です。辺見



大和市民活動センターは「大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例」に基づいて設置されています。

「あの手 この手」 第149号 発行日：2019年12月10日

大和市民活動センター <開館日 月～土 9:00～18:00>
<休館日 12月29日～1月3日・毎月第3月曜日>
〒242-0018 大和市深見西1-2-17

発行：大和市民活動センター 拠点やまと

TEL:046-260-2586 FAX:046-205-5788
e-mail:yamato@ar.wakwak.com
http://www.kyodounokyonet.com/